

東京都練馬区立田柄中学校第1学年出張授業資料

働くということ、働く意義や職業観

—「人生は青天井、一生青天井」「一生勉強、一生青春」—



2023年2月17日(金)

13:25~15:00

(講演 30分質疑 15分)×2回

開倫塾

塾長 林明夫

(公益社団法人経済同友会 会員)

Q 1 : 仕事(働くこと)とは何ですか

A : (1)すべての仕事には、お客様がいます

(2)仕事とは、お客様に「もの(製品)」や「サービス」を提供し、お客様の「困っていることを解決」し、「お客様のお役に立つこと」だと考えます



(3)同じようなお客様は、世の中にたくさんいらっしゃいますので、仕事とは、ものやサービスを提供し、お客様の困っていることを解決することで、お客様のお役に立つこと、世の中のお役に立つことだと考えます

○「お客様と社会のお役に立つのが仕事」「仕事の意義」だと考えます

＜ここでちょっと一休み「コーヒブレイク」(No. 1)です＞

身近な仕事を1つ考え、「お客様」は誰か、お客様に提供する「もの」「サービス」は何か、考えてみましょう

(1)お仕事を1つ書いてください

(2)その仕事のお客様は誰ですか

(3)その仕事でどのような製品やサービスを提供していますか

Q 2 : 人はなぜ働くのですか。働くことの喜びは何ですか

A : (1)「お客様や社会のお役に立つため」

(2)「生活できるだけの収入を得るため」

(3)「仕事を通して、自分の夢や希望を実現する『自己実現』するため」



Q 3 : 社会人として、働くことの苦勞とは何ですか

A : (1)社会が急激に変化し続けるため「もの(製品)」や「サービス」の内容や提供の仕方をどんどん時代の変化に合わせて、変え続けなければならないこと

(2)①コロナ化でお客様の数が激減

②ロシアのウクライナ侵攻でエネルギー価格が急上昇

③気候変動や地殻変動で巨大災害が次から次へと発生し続けること



④コロナ過で思うように活動ができなかったこと

(3)心と身体の健康を保ち、仕事をし続けること



Q 4 : 社会人として、よかったことは何ですか

A : (1)仕事や社会的な活動を通して、多くのことを
学び続けることができたこと

(2)多くの人と知り合えたこと(会った人は、皆、友達)

Q 5 : 中学・高校・大学時代の様子をお話してください

A : 学生時代に好きだったことばを紹介します

(1)①「ブルドッグ魂」…食いついたら離すな

②「練習で泣いて、試合で笑え」

③「学問に王道なし」(There is no royal road learning)ユーリックスのことば

(栃木県立足利市立山辺中学校)

(2)「一所懸命」…一つの所で命を懸けるくらい熱心にものごとに取り組む

(栃木県立足利高校)

(3)「スポーツの3つの宝」(小泉信三)

①「練習は不可能を可能にする」

②「フェアプレイ(いやしいプレイはしない)」

③「よき友」



(慶應義塾大学法学部 法律学科)



Q 6 : 中学校・高校時代に身につけておいたほうがよいことは何ですか

A : (1)①「中学校の全教科の内容」はすべて、高校や大学、社会に出て役立ちます。役に立たない教科は一つもありません

②ですから、しっかり「予習」し、「授業」を受け、「復習」し、
スミからスミまで「理解」した上で覚えて、定期テストでよい点数を取り、身につけてください

③社会に出ても、中学校・高校の教科書や教材・参考書・辞書や地図帳・年表・授業ノートなどは決して処分しないで、きちんと保存しておくことです。折に触れて学び直す。一生かけて学び直してください

○素晴らしい人生を歩むことができます



(2) 「効果の上がる学習方法」

- ① 社会に出てからも、新しく学ばなければならないことはたくさんあります
- ② 「効果の上がる学習方法」を中学校・高校時代に少しずつ身につけて、社会で生かしてください
- ③ 「予習の仕方」「授業の受け方」「ノートの取り方(ノート整理)活用の仕方」「復習の仕方」「定着のさせ方(音読練習)(書き取り練習)」「テストの受け方(テストの準備は、早目早目に行う。全教科満遍なくテストの準備を行う)」

(3) 「辞書・新聞・読書・図書室(図書館)」に親しみ、「読解力」を身につける

- ① よくわからないことばがあったら、「気持ちが悪い」と思い、辞書で調べる
…「ことばは力」「語彙数は力」

○ 「意味調べノート」を！



- ② 新聞を毎日読むこと

…「自分で考える力」「批判的思考能力(クリティカル・シンキング)」

○ 「スクラップブック」を！

- ③ 「読書」…中学生から本格的読書を

○ 「これぞという本はゆっくり、一語一語読む」「本は 6 回読む」

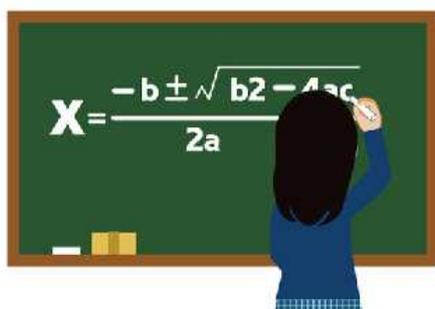
「筆者との時空を超えた対話」を！

○ 「書抜き読書ノート」を！



＜ここでちょっと一休み「コーヒーブレイク」(No. 2)です＞

勉強の仕方がわからず、困っていることがありますか。あったら書いてください



Q 7 : この他に身につけておいた方がよいことはありますか

A : (1) 「5 S (ゴエス)」 も大切です

- ① 「整理」 (seiri) … いらぬものを処分する
- ② 「清掃」 (seisou) … きれいに掃除そうじをする
- ③ 「整頓」 (seiton) … ものと同じ場所に置く
- ④ 「清潔」 (seiketsu) … ①～③を保つ
- ⑤ 「躰」 (shitsuke) … 自分で決めたこと、
みんなで決めたことは、
自分から進んで行う



(2) 別の意味の「躰」も大切です。是非、身につけてください

- ① 「美しい立居振舞い」… その場にふさわしい「服装」も大切
- ② 「美しい言葉遣い」… 「敬語表現を含む言葉遣い」
- ③ 「元気なあいさつ」… 「あいさつは自分からする」



Q 8 : 最後に一言どうぞ

A : (1) 自分のまわりの人々、学校、地域、東京、日本のよさ・素晴らしさを見つける。

そして「自分のよさ」「潜在可能性」を自分で見つけ、どんどん伸ばす

(2) ものごとを行うときに大切なのは、「価値」「意味」「秩序」の3つです。

「自律的に活動する力」

- ① 「価値」… 今、行っていること、これから行おうとすることの「価値(大切さ)」
とは何かをよく考え、理解する
- ② 「意味」… 自分にとってどのような「意味」があるかを、自分の力で考え「意味
付け」を行う
- ③ 「秩序」… 何をどのように行うかを自分で決める「自己決定」。
自分で「ルール」を決め、「秩序」をもって行動する
○ 「自律的に活動する」ことが大切



(3) 「健康第一」「心の健康」「身体の健康」を大切に

<ここでちょっと一休み「コーヒーマイク」(No. 3)です>

質問や意見がありましたら、遠慮なくお聞かせください

感謝

ご清聴ありがとうございました